

Title	第四十三卷第十二号目次；第四十四卷第一号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1971
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.44, No.2 (1971. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19710215--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

第四十三卷第十二号目次

論 說

日米安全保障条約論

権利自白論 (一)

Argumentation and Intransigence (2-end)

資 料

神奈川裁判所御雇外人ヒルの

拷問廃止建言書

判例研究

〔商 法〕 九八 法人否認の法理と会

〔刑 法〕 二〇

土地所有者の氏名を

冒用して起訴前和解の

偽の申立をし内容を虚

偽の和解調書を作製

した場合と詐欺罪の

成否

〔労働法〕 七〇 臨時工化した試用工

の解雇

〔最高裁判事例研究〕 八〇

〔最高裁判事例研究〕 四五

紹介と批評

内田芳明著

『ヴェーバー社会科学の基礎研究』

M・ヴォルフ著『訴訟法における認諾』

ウインドルシャム脚著

『コミュニケーションと政治権力』

中 村 菊 男
坂 原 正 夫

Umar Tammero

手 塚 豊

商 法 研 究 会

刑 法 研 究 会

社 会 法 研 究 会

民 事 訴 訟 法 研 究 会

刑 事 訴 訟 法 研 究 会

霜 野 寿 亮

第四十三卷総目次

第四十四卷第一号目次

論 說

中間省略登記についての若干の考察

責任刑法と社会復帰

権利自白論 (二)

資 料

中華民国保安処分執行法

司法省御備外人ブスケと商法講義

判例研究

〔商 法〕 九九

〔刑 法〕 二一

共同代表取締役制度

の趣旨および預金者

切手をめぐり預金者

と銀行の契約関係

人の噂であるという

表現を用いて名誉を

毀損した場合と刑法

第二三〇条ノ二に於

ける事実の証明の

対象

〔労働法〕 七一 服装闘争の正当性の

限界

〔最高裁判事例研究〕 八一

〔最高裁判事例研究〕 四六

紹介と批評

G・クラインハイヤー著『近代法の

発展における刑法の本質について』

R・ダール著、内山秀夫訳

『民主主義理論の基礎』

宮 崎 俊 行
A・カウフマン

宮 沢 浩 一

坂 原 正 夫

中 谷 順 安

林 誠 一

許 順 安

向 井 健

商 法 研 究 会

刑 法 研 究 会

社 会 法 研 究 会

民 事 訴 訟 法 研 究 会

刑 事 訴 訟 法 研 究 会

宮 沢 浩 一

秋 元 律 郎